



かけばし

記事特集

VOL.

8

病気のお話

～鼠径ヘルニア編～

p2,3

コーヒーブレイク

p4

部署紹介

p5

院内研修

p6

春の遠足

夏の簡単 MENU

藤原まさあきの

一言いわせて～な！

p7



病気の お話

気になる

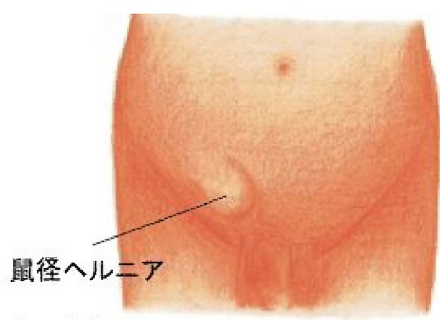
(鼠径(そけい)ヘルニア編)



外科部長 山崎 泰源

鼠径ヘルニアというとなんな病気？と思う方も多いと思いますが、“脱腸”と聞くと何となくイメージがつくでしょうか。今回は、鼠径ヘルニア（脱腸）について少しお話します。

鼠径部とは、太もももしくは足のつけねの部分のことをいい、この部分が立ったりお腹に力を入れた時に膨らんだり痛みを感じたりする病気で、年間14～16万人が治療を受けているとされています。おもに50歳以上の中高齢者に多く、特に立ち仕事や力仕事をしている方や便秘症の方、肥満のある方、前立腺肥大や咳をよくする方は注意が必要とされています。鼠径ヘルニアで最も注意が必要なのは、“嵌頓（かんとん）”です。



嵌頓とは、一旦飛び出した腸が元に戻らなくなる状態をいい、その結果腸が腐ったり（壊死）、糞づまり（腸閉塞）となり、対応が遅れると命にかかわることになることもあります。

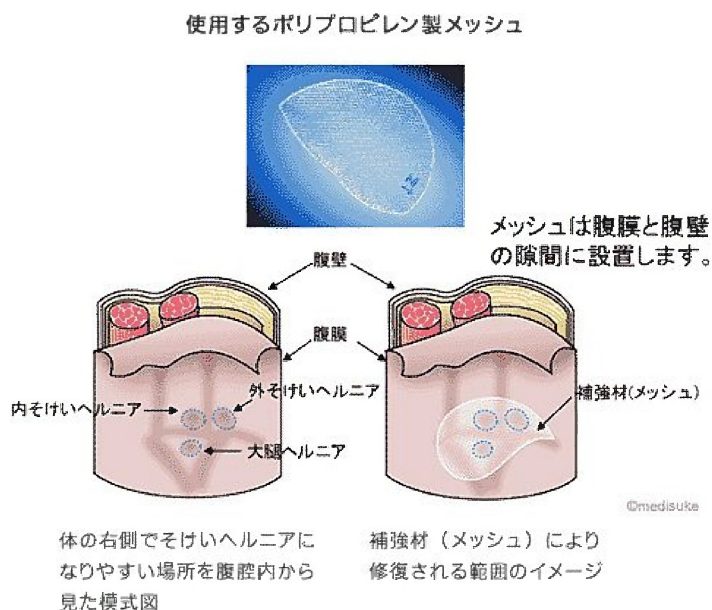
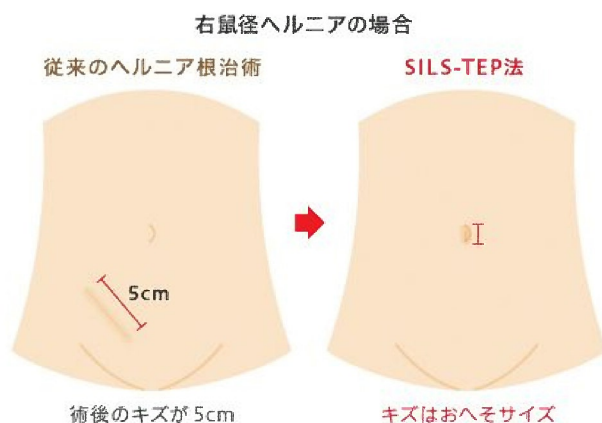
では治療はというと、この病気は手術でしか治せません。

この手術ですが、以前は鼠径部を大きく切開し筋肉に開いた穴を糸で縫縮する手術が主流でしたが、痛みや違和感が強く再発する確率も高いことから最近ではメッシュ（人工シート）

を使用した修復法が普及し再発率が減少してきています。

また当院では、小さな傷で身体へのダメージの少ないとされる腹腔鏡を使用した手術を採用し、さらに早期に社会復帰できるよう単孔式（小さな傷1つで行う）TEP法という治療法を行っています。

鼠径ヘルニアは、病気のところから「恥ずかしい病気」のイメージがあり受診を渋っている患者さんが多くいらっしゃいます。鼠径ヘルニア（脱腸）は日常生活に支障をもたらすだけでなく、症状が進むと生死にかかわる状態になることもあります。また、他の病気の可能性もありますので、鼠径ヘルニアが疑われるような症状に気づいた方は、一度ヘルニア外来を受診するようにしてください。



こんな症状
ありませんか？

鼠径部
（下腹部～太ももにかけて）

- ・ 押すともとに戻る柔らかい膨らみ
- ・ 突っ張り感
- ・ 不快感や違和感
- ・ 引っ張られる感覚



coffee break

～コーヒーブレイク～



"われは、ここに集いたる人々の前に厳かに上に誓わん。わが生涯を清く過ごし、わが任務を忠実に尽くさんことを。われはすべて毒あるもの、害あるものを絶ち、悪しき薬を用いることなく、また知りつつこれをすすめざるべし。われは、わが力の限りわが任務の標準を高くせんことを努むべし。わが任務にあたりて 取り扱える人々の私事のすべてわが知り得たる一家の内事のすべて われは人に洩らさざるべし。われは、心より医師を助け、わが手に託されたる人々の幸の為に身を捧げん"

多くの看護学校で行われる「戴帽式」では、ナイチンゲール像のろうそくから火をもらい、看護学生達がろうそくを持ちながら厳かに歩く。そして「ナイチンゲール誓詞」を唱え理想の看護師像を胸に刻み込む。そうなんです。この全文、実は看護師なら誰でも一度は目にしたことがあるだろうナイチンゲール誓詞なんです。

今はほとんど目にすることは無いと思いますが、ナースキャップがあった時代、キャップを被らせてもらうので「戴帽式」と呼び、それに憧れた女子も多かったんです。実は私もその一人。

「戴帽式」は憧れであり、決意であり、看護師への第一歩だったんですね。

なつかしい・・・っ!!私もつい〇十年前にドキドキしながら経験しました。

これ、要するに「立派な看護師になります!」という意気込みのような決意表明なんです。

医療者としての守秘義務や学び続けなければいけない看護師の姿勢は現代にも通じると思います。しかしよく見ると現代の考えには少しそぐわない部分もありますよね。

ちょっと大げさだなあ・・・なんて思ったりもします。でも、解釈なんて人それぞれでいいんです。

ちなみに私は、看護師としての気持ちを大切に正しいことをしましょう。

目の前にいる患者様にしっかり目を向けて観ていきましょう。という風に捉えています。

クリミア戦争の時代から今なお語り継がれる一人の女性の名言。

皆さんの「ナイチンゲール誓詞」は、心はどう響いているのでしょうか？



総看護師長 仁井 一枝

部署紹介

栄養科

栄養科は、管理栄養士1名、調理スタッフ10名で、入院中の患者様の病状に合わせ、安全で美味しい病院食の提供に努めています。調理場は、いつも時間に追われ、とても忙しいですが、その中でもとても明るく、優しい心づかいのできるスタッフばかりです。



し、患者様が「癒し」「楽しみ」として食べていただけるように、スタッフ一同心を込めて調理しています。

患者様一人ひとりの身体状況を把握し、食欲低下時は嚥下状況に対応できるよう、様々な食種、形態を用意しております。また、安心・安全な

食事が提供できるように、調理場の整備、食品の衛生管理、スタッフの健康・衛生管理に努めております。

また、外来にて管理栄養士の食事相談も随時行っておりますので、気軽にご相談ください。



管理栄養士 田中 初恵



院内研修

6月8日講師をお迎えして～コミュニケーションスキル・レベルアップ～と題して接遇研修を開催しました。研修内容は

1. 組織のコミュニケーションは十字に：上司、同僚、部下 組織は十字である。
2. 第一印象は「笑顔」で好感度アップ：口火を切る時、まず外見
(メラビアンの法則)55%
3. 「聞き上手」は「話し上手」「ほめ上手」：まずうなづくことから始めよう！
4. コミュニケーションは双方向、相手の受け止め方にこころを配ろう！
5. コミュニケーションはGOサインで！：受け入れ、受け止め、了解！
6. すべての基本は「笑顔」から：せっきくのコミュニケーションも笑顔がないと台無し！
7. グッドコミュニケーションで生き生きライフ

～接遇マナーの心～

相手を大切に思う気持ちを、場面や状況に応じて適切に表現すること！

コミュニケーションスキルが上がると、職場のチームワークアップにつながり、ひいてはモチベーションアップ、仕事力アップにつながる。と学び、接遇委員会を中心に継続できるよう頑張っていきたいと思います。

地域連携室 藤嶋登志子



向日葵グループ

春の遠足

5月18日、皆様が楽しみにしていたお出掛けの日です。

今回の遠足は、倉敷市のやま幸さんへ大衆演劇のお芝居を観劇に行きました。

道中、見覚えある景色を懐かしんだり若い頃仕事で通っていた建物を見つけ車中はにぎやかでした。やま幸さんのおもてなしはすばらしく、入居者さん一同お座敷へ入り見た目にも美しいお料理が次々と運ばれてきました。普段は職員手作りの食事ですが、よほどおいしかったのでしょ、残す事なくいただきました。

午後1時、まずはお芝居からの幕明け。お外題は「男の一生」でした。迫力あるお芝居で皆さまは夢中になっていました。第二部のグランドショーでは演歌やポ



ップス舞踊、女形への変身などとても豪華でした。中には一緒になって踊り出す入居者さんもおられ、その姿を楽しんでいました。舞台が終わり、座長や座員さんと写真も撮り、とても楽しい一日だったと入居者さんから感謝の言葉をいただきました。

手作り
しゅうまい

なつ
夏の

簡単 メニュー MENU

しゅうまいの皮は糖質の代謝を助け**エネルギー**をつくり出し、夏の**疲労回復**に役立ちます!!

～レシピ～
材料(2～3人分)

豚ひき肉	200g
玉ねぎ	1/2個
しょうが	1片分
にんにく	1片分
鶏がらだし	小さじ1
オイスターソース	大さじ1/2
ごま油	少々
しょうゆ	少々

手作りしゅうまいレシピ

- ① 豚ひき肉にしょうが、にんにく、しょうゆ、鶏がらだし、オイスターソース、ゴマ油を入れる。
- ② 玉ねぎはみじん切りし、薄く片栗粉をまぶす。
- ③ これを合わせ、粘りが出るまでこねます。スプーンですくってしゅうまいの皮に乗せ、包めば出来上がり。



フライパンでギョーザを焼くように
蒸し焼きにさせていただきます!

入居者さんも一緒に作りました。

藤原まさあきの

向日葵グループ

俺にも一言いわせて～な!

このコーナーも第2回となります。

今回は軽く自己紹介のみでしたが、患者さんやほかの病院職員さんから「見たよ」とか「似顔絵が似てる」などお言葉を頂きました。(ビックリ&恥ずかし～! 笑)

今回の一言は、**雑草は大きくなる前に刈れ!**です。先月とある場所の草刈を2年ぶりに行いました。大きい雑草の草刈りは辛い一言です。皆さんも草刈りはお早めに・・・では、また次回も一言いわせて頂きます。



サロン紹介



ひまわりサロン



8月12日

高齢者の
夏の暮らし方

毎月第2土曜日
13時30分開催！



しっかり体操して
健康になりましょう！

講師：聖康病院看護師

児島聖康病院診療時間表

※禁煙外来は月～水・金・土曜日の15時～18時半までの診療

	診療科目	月	火	水	木	金	土
午前	総合診療科 (9～12時半)	山崎 泰源	坪井副院長	山崎 泰源	交替	坪井副院長	山崎院長
	皮膚科 (9～12時半)	神原 宏枝	休診	神原 宏枝	休診	神原 宏枝	休診
午後	総合診療科 (15～18時半)	國府島 健	鳴坂 徹	非常勤医師		大原 利章	高木 弘誠
	ヘルニア外来 (15～18時半)	山崎 泰源	山崎 泰源	山崎 泰源			山崎 泰源
	整形外科 (13時半～16時)						森正樹
	泌尿器 (16～17時)						非常勤医師

医療法人社団五聖会

児島聖康病院

〒711-0906

岡山県倉敷市児島下の町 10-374

TEL 086-472-7557

FAX 086-472-1143

<http://www.seikoh-hp.or.jp>

医療法人社団五聖会

向日葵

〒711-0906

岡山県倉敷市児島下の町 10-374

デイサービスセンター向日葵

グループホーム向日葵

訪問看護ステーション向日葵

ケアプランセンター向日葵

〒711-0903

岡山県倉敷市児島田の口 7-1-16

シーホーム向日葵

TEL 086-473-7736

TEL 086-473-7756

TEL 086-472-3312

TEL 086-473-8876

TEL 086-477-4165

MAP



下の町バス停から徒歩 5 分

児島駅から車で 10 分